

平成24年度とちぎエコ通勤week（エコ通勤統一行動週間）の結果について

1 とちぎエコ通勤weekの概要

- (1) 目的 渋滞緩和や地球温暖化防止、公共交通利用促進を目的とした「エコ通勤」を全県的な取組へ拡大するため
- (2) 期間 平成24年10月15日(月)～21日(日)
(参加事業所は期間中の任意の日に「エコ通勤」を実施)
- (3) 参加対象 県内の事業所に通勤する民間事業所等の従業員等
- (4) 参加方法 参加を希望する事業所は、事前に県に参加登録書を提出
- (5) 割引 期間中、通常のマイカー通勤から指定バス路線による通勤に転換した場合には、運賃を100円に割引(県から「100円乗車証」を発行)

2 取組結果

(1) 参加状況及びエコ通勤への転換状況

ア 参加事業所数…42

※名称の公表可能な事業者については、県交通政策課ホームページに掲載

イ 参加登録者数…6,878人

ウ エコ通勤への転換状況

| | マイカー率 | エコ通勤率 | | | |
|----------|-------|-------|---------|--------|-------|
| | | 公共交通 | マイカー相乗り | 徒歩・自転車 | 計 |
| 通常日 | 73.6% | 14.8% | 0.1% | 11.5% | 26.4% |
| エコ通勤week | 54.6% | 19.5% | 2.5% | 23.4% | 45.4% |

(注1)算出方法…エコ通勤への転換状況は、参加事業所のうち調査協力のあった事業所におけるサンプル集計結果をもとに算出(抽出率16.2%)

(注2)エコ通勤率…全通勤者に対するエコ通勤者(鉄道、バス、マイカー相乗り、徒歩、自転車)の割合

(2) 指定バス路線「100円乗車証」の発行状況等

発行事業所数：25事業所

発行枚数：計203枚(乗車証利用者延べ277人)

(3) 実施後アンケートの主な意見

良い点 ・エコ通勤が環境配慮の意識付けになった。

・普段と違う通勤方法に転換するのは新鮮だった。

悪い点 ・マイカーに比べて通勤時間がかかる。

・交通不便地域のため、エコ通勤に参加するのが難しい。